

カリキュラム(Excel2013応用)

受講者名:

章	STEP	学習内容	ページ数	練習問題	学習内容と目的	
1		<b>関数の利用</b>	10		高度な関数の使い方を学習します。 IF関数、VLOOKUP関数、複数の関数を組み合わせる方法などしっかりマスターしましょう。	
	1	作成するブックを確認する	12			
		1 作成するブックの確認	12			
	2	関数の概要	13			
		1 関数	13			
		2 関数の入力方法	13			
	3	数値の四捨五入・切り捨て・切り上げを行う	14			
		1 ROUND関数	14			
		2 ROUNDDOWN関数・ROUNDUP関数	15			
	4	順位を求める	18			
		1 RANK.EQ関数	18			
	5	条件で判断する	22			
		1 IF関数	22			
		2 COUNTIF関数	27			
	6	日付を計算する	29			
		1 TODAY関数	29			
		2 DATEDIF関数	30			
	7	表から該当データを参照する	33			
		1 VLOOKUP関数	33			
2 VLOOKUP関数とIF関数の組み合わせ		36				
		練習問題	39	<input type="checkbox"/>		
2		<b>表作成の活用</b>	40		高度な表作成機能を学習します。 入力規則、保護を覚えると、作成したシートを変更されないように加工できます。 表に条件をつけることのできる条件付き書式も使いこなすと多彩な表が作成できます。	
	1	作成するブックを確認する	42			
		1 作成するブックの確認	42			
	2	条件付き書式を設定する	43			
		1 条件付き書式	43			
		2 セルの強調表示ルールの設定	44			
		3 ルールの管理	46			
		4 上位/下位ルールの設定	49			
	3	5 データバーの設定	50			
		ユーザー定義の表示形式を設定する	53			
		1 表示形式	53			
	4	2 ユーザー定義の表示形式	54			
		入力規則を設定する	58			
		1 入力規則	58			
		2 日本語入力システムの切り替え	59			
		3 リストから選択	62			
	5	4 エラーメッセージの表示	63			
		コメントを挿入する	65			
		1 コメント	65			
	6	2 コメントの挿入	65			
		シートを保護する	67			
	参考学習	1 シートの保護	67			
		ブックにパスワードを設定する	71			
		1 ブックへのパスワードの設定	71			
			練習問題	73		<input type="checkbox"/>

章	STEP	学習内容	ページ数	練習問題	学習内容と目的	
3		<b>グラフの活用</b>	74		<p>単純なグラフではなく、複合グラフの作成を学習します。また、図形を使いこなす方法をご紹介します。</p> <p>スパークラインについても解説します。</p>	
	1	作成するブックを確認する	76			
		1	作成するブックの確認	76		
	2	複合グラフを作成する	77			
		1	複合グラフ	77		
		2	複合グラフの作成	78		
		3	もとになるセル範囲の変更	81		
		4	グラフ要素の表示・非表示	84		
		5	データ系列の順番の変更	85		
		6	グラフ要素の書式設定	88		
	3	補助縦棒グラフ付き円グラフを作成する	94			
		1	補助グラフ付き円グラフ	94		
		2	補助縦棒グラフ付き円グラフの作成	95		
		3	グラフ要素の表示・非表示	99		
		4	グラフ要素の書式設定	99		
	4	スパークラインを作成する	102			
		1	スパークライン	102		
		2	スパークラインの作成	103		
		3	スパークラインの最大値と最小値の設定	104		
		4	データマーカーの強調	105		
5		スパークラインのスタイルの設定	106			
練習問題		107	<input type="checkbox"/>			
4		<b>グラフィックの利用</b>	108		<p>SmartArtや図形、テキストボックスなどのグラフィックをExcelで活用する方法を学習します。</p>	
	1	作成するブックを確認する	110			
		1	作成するブックの確認	110		
	2	SmartArtグラフィックを作成する	111			
		1	SmartArtグラフィック	111		
		2	SmartArtグラフィックの作成	111		
		3	SmartArtグラフィックの移動とサイズ変更	113		
		4	箇条書きの入力	114		
		5	SmartArtグラフィックのスタイルの変更	118		
		6	SmartArtグラフィックの書式設定	120		
	3	図形を作成する	122			
		1	図形	122		
		2	図形の作成	122		
		3	図形のスタイルの設定	124		
		4	図形への文字列の追加	125		
		5	図形の移動とサイズ変更	127		
		6	図形の書式設定	128		
	4	テキストボックスを作成する	130			
		1	テキストボックス	130		
		2	テキストボックスの作成	130		
		3	セルの参照	132		
		4	テキストボックスの書式設定	134		
	5	テーマを設定する	136			
		1	テーマ	136		
		2	テーマの設定	136		
		練習問題	138	<input type="checkbox"/>		

章	STEP	学習内容	ページ数	練習問題	学習内容と目的	
5		<b>データベースの活用</b>	140		データを集計したりテーブルを作成したりして、データベースを活用しましょう。	
	1	操作するデータベースを確認する	142			
		1	操作するデータベースの確認	142		
	2	データを集計する	143			
		1	集計	143		
		2	集計の実行	144		
		3	アウトラインの操作	148		
	3	表をテーブルに変換する	152			
		1	テーブル	152		
		2	テーブルへの変換	153		
		3	テーブルスタイルの設定	155		
		4	フィルターの利用	157		
		5	集計行の表示	159		
		練習問題	161	<input type="checkbox"/>		
6		<b>ピボットテーブルとピボットグラフの作成</b>	162		ピボットテーブルとピボットグラフの作成方法から活用方法まで学習します。  表を使いやすいようにカスタマイズできるので、ピボットテーブル・ピボットグラフを活用できると便利です。	
	1	作成するブックを確認する	164			
		1	作成するブックの確認	164		
	2	ピボットテーブルを作成する	165			
		1	ピボットテーブル	165		
		2	ピボットテーブルの構成要素	166		
		3	ピボットテーブルの作成	166		
		4	フィールドのグループ化	168		
		5	表示形式の設定	170		
		6	データの更新	171		
	3	ピボットテーブルを編集する	173			
		1	レポートフィルターの追加	173		
		2	レイアウトの変更	174		
		3	集計方法の変更	176		
		4	ピボットテーブルスタイルの設定	178		
		5	エリアの見出し名の変更	179		
		6	詳細データの表示	179		
		7	レポートフィルターページの表示	180		
	4	ピボットグラフを作成する	182			
		1	ピボットグラフ	182		
		2	ピボットグラフの構成要素	182		
		3	ピボットグラフの作成	183		
		4	レイアウトの変更	184		
		5	一部の項目の表示	185		
		6	スライサーの利用	186		
	参考学習	おすすめピボットテーブルを作成する	191			
		1	おすすめピボットテーブル	191		
		2	ピボットテーブルの作成	191		
		練習問題	193	<input type="checkbox"/>		

章	STEP	学習内容	ページ数	練習問題	学習内容と目的
7		<b>マクロの作成</b>	194		マクロの作成、実行方法について学習します。 一連の操作を記録させ、すぐに実行できるようにするのがマクロです。この機能を知っていれば、頻繁に発生する操作を繰り返さず必要がなくなります。手順を確認しておきましょう。
	1	作成するマクロを確認する	196		
		1 作成するマクロの確認	196		
	2	マクロの概要	197		
		1 マクロ	197		
		2 マクロの作成手順	197		
	3	マクロを作成する	198		
		1 記録の準備	198		
		2 記録するマクロの確認	199		
		3 マクロ「担当者別集計」の作成	200		
	4	4 マクロ「集計リセット」の作成	204		
		マクロを実行する	207		
		1 マクロの実行	207		
	5	2 ボタンを作成して実行	208		
マクロ有効ブックとして保存する		211			
1 マクロ有効ブックとして保存		211			
	2 マクロを含むブックを開く	213			
	練習問題	215	<input type="checkbox"/>		
8		<b>便利な機能</b>	216		手早くデータ分析ができるクイック分析やブック間での計算、ブックのプロパティの設定や問題点のチェックなど、役立つ便利な機能を学習しましょう。
	1	ブック間で集計する	218		
		1 複数のブックを開く	218		
		2 別ブックのセル参照	222		
	2	クイック分析を利用する	225		
		1 クイック分析	225		
		2 クイック分析の利用	226		
	3	ブックのプロパティを設定する	228		
		1 ブックへのプロパティの設定	228		
	4	ブックの問題点をチェックする	230		
		1 ドキュメント検査	230		
		2 アクセシビリティチェック	232		
	5	ブックを最終版にする	235		
		1 最終版にする	235		
6	テンプレートとして保存する	236			
	1 テンプレートとして保存	236			
	練習問題	239	<input type="checkbox"/>		
9		<b>SkyDriveの利用</b>	240		ExcelのブックをSkyDriveに保存する方法や、Excel Web Appを利用してSkyDriveのブックを表示・編集する方法を学びます。
	1	SkyDriveとOffice Web Appsの概要	242		
		SkyDriveとOffice Web Apps	242		
		SkyDriveとOffice Web Appsを使うには	242		
	2	SkyDriveを利用する	243		
		SkyDriveへの保存	243		
		SkyDriveのブックを開く	246		
		Microsoftアカウントのサインアウト	248		
	3	Excel Web Appを利用する	249		
		Excel Web App	249		
		ブラウザー上での表示	250		
		ブラウザー上での編集	252		
		ブックのダウンロード	254		
		練習問題	257		

章	STEP	学習内容	ページ数	練習問題	学習内容と目的
総合問題		<b>総合問題</b>	258		Excelの実践力と応用力を養う総合問題です。
		総合問題1	259	<input type="checkbox"/>	
		総合問題2	261	<input type="checkbox"/>	
		総合問題3	263	<input type="checkbox"/>	
		総合問題4	265	<input type="checkbox"/>	
		総合問題5	267	<input type="checkbox"/>	
		総合問題6	269	<input type="checkbox"/>	
		総合問題7	271	<input type="checkbox"/>	
		総合問題8	273	<input type="checkbox"/>	
付録1		<b>ショートカットキー一覧</b>	274		知っていると便利なショートカットキーを記載
付録2		<b>コマンド対応表(Excel2003→Excel2013)</b>	276		Excel2003と2013 のコマンドの違いを記載
付録3		<b>関数一覧</b>	286		Excelの代表的な関数について